

令和 5 年度 上 半 期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	西児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市鏡島南2丁目8番40号		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	16,393,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造3階建のうち1階の一部 ◇敷地面積:3,604.32㎡ ◇延床面積:468.22㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書学習室、集会室、おもちゃ図書館、静養室兼相談室、事務室、 駐車場(西部体育館駐車場と共有) ※岐阜市西部体育館との合築		

●利用状況

		R5上半期	R4下半期	R4上半期	R3下半期	R3上半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	10,137	7,522	8,466	6,585	3,581
	移動児童館利用者数	364	48	130	32	42
各室稼働状況	移動児童館実施回数(単位:回)	※6(4)	※2(2)	※5(4)	※1(1)	※2(2)
	開館日数(単位:日)	155	151	155	151	94

※実施回数(施設未設置地区実施回数)

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①計画通り実施しました。開館時間を17:15までとし、17:15以降15分間は館内消毒・清掃時間とし、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めました。 ②常勤職員3名(児童厚生員3名配置) ③ホームページ、インスタグラムにおたよりを掲示。ホームページとインスタグラムの案内を利用者に促して、広報に努めています。館内には掲示をして、利用者に随時案内をしています。 ④児童・保護者を対象に、アンケートを実施し、その中に要望等記入してあればすぐに説明をしました。また苦情、クレーム等は利用者との会話の中で聞かれたことについては、職員間で情報共有して検討し誠意をもって対応しました。 ⑤仕様書、事業計画書に基づき事業を実施しました。
自主事業 提案事業		
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①管理者点検マニュアルに基づき保守点検を適切に実施しました。 ②施設の清掃は職員による日常清掃と、就労継続支援B型促進事業所による週2回の清掃。業者によるワックスフィルター清掃・ガラス拭きを年3回(今期2回)実施しました。 安全に施設を利用していただくため、エアコンの温度調節管理、換気(常時窓開放)施設内外に蟻・蜂の害虫等が発生した際の速やかな駆除をしています。 ③各部屋を頻繁に見回り、利用者不在時の消灯や事務室の消灯等、節電・節約に努めました。 ④月2回施設の安全点検・遊具点検をし、頻繁に施設内を巡回して不備等の早期発見に努めました。 また、備品等は、可能な限り修理し、継続利用に努めました。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①遊戯室の扉のガラリ破損でひっかかり開け閉めができない状況になりかけていたので、早期に修繕をおこないました。 ②故障した玩具は修理できるものは職員が行い難しいものについては、毎月開催されるおもちゃ病院のドクターの来館時にお願いしました。

危機管理 法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、②、③岐阜市社会福祉事業団個人情報保護規程・災害対策マニュアル・児童福祉法関係法令を厳守し適切に実施しました。個人情報が記載された、入館カードや申し込み表は保存期限後速やかに全てシュレッダー処理を行い個人情報の漏洩防止の徹底に努めました。災害が発生した場合は、岐阜市社会福祉事業団事務局並びに岐阜市へ迅速に報告する体制を構築しました。気温が高い日には休憩や水分補給を促す声掛けをしました。 西部体 育館と合同で、消防訓練を上半期1回実施しました。
--------------	----------------------------------	---

●利用者評価

利用者アンケートの 実施状況	<p><保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート></p> <p>期間: 令和5年6月13日～令和5年6月23日 回答者数: 53人</p> <p><小・中・高校生用アンケート></p> <p>期間: 令和5年6月13日～令和5年6月29日 回答者数: 55人(小学:1年5人、2年10人、3年7人、4年17人、5年8人、6年0人) (中学:1年3人、2年0人、3年0人)(高校:1年0人、2年0人、3年0人)</p>
利用者アンケートの 実施結果	<p><保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート></p> <p>【校区】 鏡島(16人)、市橋(14人)、本荘(6人)、三里(4人)、合渡(3人)、島(2人)、その他市内(6人)、その他市外(2人)</p> <p>【年齢】 10代(0%)、20代(7%)、30代(81%)、40代(11%)、50代以上(1%)</p> <p>【利用頻度】 初めて(5%)、ほぼ毎日(3%)、週2～3回(9%)、週1回(24%)、2週に1回(47%)、月1回(9%)、その他(3%)</p> <p>【来館相手】 子(97%)、孫(1%)、友人(2%)、その他(0%)</p> <p>【子・孫の年齢】 0歳(40%)、1歳(33%)、2歳(22%)、3歳以上(5%)</p> <p>【来館方法】 徒歩(7%)、自転車(5%)、自家用車(88%)、その他(0%)</p> <p>【何で知った】 ホームページ(65%)、広報紙・チラシ(1%)、学校(0%)、保育所・幼稚園(1%)、知人・友人(18%)、ぎふ子育て応援アプリ(1%)、ソーシャルメディア(3%)、その他(11%)</p> <p>【評価】</p> <p>(あいさつ) 満足(90%)、ほぼ満足(9%)、普通(1%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>(言葉づかい) 満足(92%)、ほぼ満足(7%)、普通(1%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>(利用者対応) 満足(88%)、ほぼ満足(11%)、普通(1%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>(利用しやすさ) 満足(74%)、ほぼ満足(20%)、普通(5%)、やや不満(1%)、不満(0%)</p> <p>(整理整頓) 満足(80%)、ほぼ満足(15%)、普通(5%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>(清潔感) 満足(70%)、ほぼ満足(20%)、普通(9%)、やや不満(1%)、不満(0%)</p> <p>(換気) 満足(72%)、ほぼ満足(22%)、普通(5%)、やや不満(1%)、不満(0%)</p> <p><小・中・高校生用アンケート></p> <p>【学校名】 鏡島小(41人)、市橋小(4人)、精華中(3人)、方県小(2人)</p> <p>【学年】 小学: 1年(10%)、2年(20%)、3年(14%)、4年(34%)、5年(16%)、6年(0%) 中学: 1年(6%)、2年(0%)、3年(0%) 高校: 1年(0%)、2年(0%)、3年(0%)</p> <p>【利用頻度】 初めて(6%)、毎日(8%)、週4・5回(12%)、週2・3回(38%)、週1回(26%)、その他(10%)</p> <p>【来館相手】 ひとり(22%)、友人(46%)、兄弟姉妹(22%)、父母(9%)、祖父母(0%)、親戚(1%)、その他(0%)</p> <p>【来館方法】 徒歩(36%)、自転車(46%)、自家用車(18%)、バス・電車(0%)、その他(0%)</p> <p>【好きな遊び】 バドミントン(27%)、鬼ごっこ(16%)、サッカーゲーム(12%)、マンカラ(10%)、ぬりえ(9%)、ツイスター(7%)、カロム(5%)、その他(14%)</p>
利用者からの 要望・苦情と 対処・改善	<p><保護者></p> <p>・クラブは月2回なのでそれ以外にもイベントや活動がたくさんあると嬉しい。(同意見1名) A 出来る限り当日参加できるイベントを企画して増やしていきたいと思います。 ・新しいおもちゃがあるといいと思います。 A 予算の都合もありますが、購入できるように検討していきます。</p> <p><児童></p> <p>・ピアノがあるからかんたんながくふがほしい。 A 楽譜をおいて弾いてもらいました。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表 ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	S	S	S
		区分評価				S
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業（行事）等の実施	S	S	S
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	A	A	A
		⑤利用者に対するサービス向上の方策（窓口対応、プロモーション、設備の整備など）	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	S	S	S
		⑦施設の効用（設置目的）を最大限発揮できるスタッフの配置	・過不足ない適正な人数配置、無理のない職員体制	A	A	A
		区分評価				A
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施（リサイクルやリユース、節水・節電など）	A	A	A
		区分評価				A
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ（採用予定者も含む）の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員（施設が児童センターの場合は体育指導員）を1人以上配置（このうち最低1人は常勤職員とすること）	A	A	A
		⑪スタッフ（採用予定者も含む）の管理、監督体制	・職員の連携体制、職場環境の整備	A	A	A
		⑫スタッフ（採用予定者も含む）の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	S	S	S
		⑬リスクへの対応方策（利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど）	・危機管理（リスク）や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価				A
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成（一部業務の再委託先）、地元住民の活用（雇用又はボランティア等）	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	A	A	A
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加（地元行事への参加）又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価				A

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<p>□児童センター内のレイアウト変更(効果性⑥) 児童センター内のレイアウト変更を、「明るい空間か」「圧迫感はないか」「利用者にとって使いやすいか」などの視点で実施しました。たくさんあるおもちゃの片づけ場所を説明書もつけて決定しました。センターを利用する小中学生や、利用される大人の方からも、「明るくなったね」「スッキリしたね」「広くなったね」「おもちゃ増えたね」といった感想をいただいています。センター内の環境を見直す良い機会にもなりました。 特に、図書学習室は、夏休み期間に利用する人数が増えても広く遊ぶことができるように、レイアウト変更を実施しました。ドミノ・ボードゲーム・おままごとができるスペースが増えて嬉しいと感想をいただいています。</p> <div style="text-align: center;">    </div> <p>□新規事業(効率性③) ○未就園児対象に申し込み不要で当日に参加できる幼児クラブ「もも」を発足しました。気軽に参加できるので嬉しいと感想をいただいています。 ○クリアシート工作「リボン」「ストラップ」「ポーチ」を夏休みに実施しました。「ストラップ」「ポーチ」は、夏休みに就学園児も親子で工作したいという要望に答えて幼児親子と小学生対象で実施したところ、「就学園児も工作できるのは嬉しい」と皆さん工作を楽しんでいました。 □業務改善や工夫(効率性③) ○0ヶ月～6ヶ月と6ヶ月～12ヶ月と2つに分けて「0歳児幼児クラブ」おこなっていましたが、午後からは出にくいという要望を受けて午前中に1つに統合しました。内容もお母さんたちの声から、身体測定や足型アート、リトミックを取り入れて、6月から月2回おこなっています。これにより、0歳児親子で児童館を利用する割合が昨年17%→20%と増えてきています。 ○小学生対象「夏まつり」を8月木曜日3時から毎週違う内容で、4回おこないました。8月木曜日3時と決めたことで、小学生にも定着しやすく、「1日だと来れない時もあるけれど、4日もあるのでどこかで来れるので嬉しい」との感想をいただきました。また、台風による休館に重なってしまった時は、次の金・土・日曜日に夏祭りを楽しめるようにしました。 ○小学生による「あつまれパフォーマー」「記録に挑戦」「乳幼児とのふれあい」は特別な行事ではなく、子どもたちの日常の遊びの中から発生するよう促しました。 ・「あつまれパフォーマー」はキーボード演奏、自動演奏にあわせて歌う、けん玉、ルービックキューブ揃えなどたくさん披露してくれています。みんなに認められることによって自己肯定感を高めて欲しいという思いで実施しています。 ・「記録に挑戦」では、ドミノ並べ、縄跳び、ボウリングなどをやっています。 ・「乳幼児とのふれあい」では職員が練習していた「三匹のこぶた」の絵本を「自分たちが読んで聞かせたい」と4年生女の子5人が分担を決め30分の練習をしたのち、その場にいた幼児親子に読み聞かせをしてくれました。幼児さんもお姉ちゃんが読んでくれたので嬉しそうに聞いてくれました。また、レゴブロックの作品を窓越しに作って披露したりしています。 □Instagram活用(公平性②) Instagramを取り入れて、行事のお知らせ、行事の報告、幼児クラブの案内等を手軽に見ていただけるようにしています。来館された方にInstagramのQRコードを取り入れてもらうように薦め、紙ベースからデジタルベースへの案内にスムーズに移行できました。フォロワーも182あります。</p>
<p>前回までの意見を 踏まえた取組み状況</p>	<p>□子どもたちが自己表現することが場を提供する「あつまれパフォーマー」や配慮を要する利用者への対応など、子どもたちの居場所づくりにつとめている ・「あつまれパフォーマー」は毎日の遊びの中で誰もが主役として引き続きおこなっています。自己肯定感を高める場となればと願い実施しています。 ・配慮を要する利用者には学校・エールなどの関係機関とともに連携して引き続き見守り対応をしています。 ・子どもたちの居場所として、レイアウト変更も含め、遊びやすい環境作りに取り組んでいます。 □地元の方に子育て講演会の講師を依頼したり、地元の学校等の団体に活動を依頼するなど、積極的に地域連携を深めている。 ・学校・子ども会育成会などと一緒にイベントをおこない、地域連携を深めています。 □リスク管理について、今後迅速で適切な対応に努められたい。 ・今期は迅速適切な対応に務めました。 □誰もが主役となる環境づくりというのが評価できると感じた。また、子どもたちが安心安全に利用できるよう、危険個所の早期発見に取り組んだという点が評価できる。 ・(再掲)「あつまれパフォーマー」はキーボード演奏、自動演奏にあわせて歌う、けん玉、ルービックキューブ揃えなどたくさん披露してくれています。みんなに認められることによって自己肯定感を高めて欲しいという思いで引き続き実施しています。また、引き続き子どもたちが安全安心に利用できるよう、ハチの巣の早期撤去、遊戯室の扉の修繕をおこないました。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>□職員のスキルアップをしていきます。 ・リトミックを講師として実施できるくらいのスキルを持ちます。 ・パネルシアター制作・実施に力を入れ、幼児親子に楽しんでもらいます。 □下半期も引き続き、子どもたちの中から発生する「あつまれパフォーマー」「記録に挑戦」「乳幼児とのふれあい」の充実を図っていきます。子どもたちが遊んでいるなかで自己肯定感を高め、自分を大切にしながら生きていくことを少しでも胸に落としもらえるようにと願い子どもたちに向き合っていきます。</p>

●所管課の意見

○新たにInstagramを導入した広報活動を行うなど、利用者が素早く簡単に情報を手に入れることができるよう努めている。
○子どもたちの自発的な思いを尊重して、小学生が幼児とふれあうことができるようにするなど、工夫して事業を実施している。
○利用者の多い夏休みに向けて、室内環境を見直し、レイアウト等工夫することで、利用者が遊ぶことができる空間を増やすなど、利用促進につながる取り組みを実施している。

●指定管理者評価委員会の意見

所管課の意見のとおり、適切に管理運営されている。小学生が幼児と触れ合うことができるようにするなどの工夫をしている。2018年に改正された児童館のガイドラインでも、中高生世代等、特に乳幼児等の触れ合い体験というのが児童館の取り組み事業の実施の中に、組み入れられていることもあり、こうした取り組みを引き続き大切にしてほしい。